

# 令和4年度 南阿蘇村追加健診のご案内

令和4年度 南阿蘇村各種健診（追加分）を実施します。

**（国保若者健診・特定健診・後期高齢者健診・肺がん検診・大腸がん検診のみの実施になります。）**

今年度健診を受診されていない人で、健診を希望される人は健診申込書のご提出をお願いします。

〈新型コロナウイルス感染症対策について〉

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況次第では、健診中止の可能性もありますのでご了承ください。
- 健診当日は、予防策を講じながらの実施を考えております。
- 申し込みをいただいた人でも、健診前日・当日に発熱や咳等の症状がある人は受診をお断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。

**健診実施日 令和4年11月18日（金）** ※受付時間は、申込後、問診票などとあわせて通知いたします。

**健診実施会場 南阿蘇村保健センター（旧白水保健センター）**

**その他** 令和4年度に一度受診した健診や、年齢などの要件により対象とならない健診を申し込まれても受診することは出来ませんのでご注意ください。  
**（年度途中で国民健康保険から社会保険に切り替わった人は、特定健診を受診できません）**

※本申込書の情報については、健診に関すること以外に使用しません。

なお、健診結果について必要に応じ、役場保健師・管理栄養士による助言をおこないますことをご了承ください。

## 令和4年度 南阿蘇村各種健診申込書（追加分）

住 所： 南阿蘇村大字
電 話 番 号： （            -            -            ）

【記載方法】

- 受診を希望する健診の申込欄に○をつけてください。
- 希望者が3人以上の場合は申込用紙をお渡しいたしますのでご連絡ください。

健診をご希望の人は太枠内を必ずご記入ください

氏 名	氏 名	氏 名			
姓	姓	姓			
名	名	名			
生年月日	生年月日	生年月日			
大正・昭和・平成 年 月 日	大正・昭和・平成 年 月 日	大正・昭和・平成 年 月 日			
健診名	対象者	個人負担	申込欄	申込欄	申込欄
国保若者健診	20～39歳 国保加入者	〈基本〉 1,500円			
特定健診	40～74歳 国保加入者	〈継続受診〉 800円※1			
後期高齢者健診	後期高齢者 保険加入者	800円			
結核・肺がん検診	40歳以上	500円			
大腸がん検診	40歳以上	300円			

※1 昨年度に引き続き国保若者健診・特定健診を受けられる20～74歳の人は、今年度の個人負担は800円です。

※追加健診では、上記以外のがん検診などは実施しませんのでご了承ください。

**申込書提出期限：令和4年10月14日（金）**

**希望される健診に○を記入し、健康推進課へご提出ください**

（提出先）南阿蘇村役場 健康推進課 保健係 TEL0967 (67) 2704

# 健康診断の結果、そのままにしていませんか？

8月から9月にかけて実施した、特定健診(集団健診)の結果が順次送付されます。結果をそのままにせず、ご自身の体の状態を確認してみませんか？

検査項目	基準値	この検査で分かること	関係する病気
腹囲	男性85cm未満 女性90cm未満	メタボリックシンドローム判定のベースになり、内臓脂肪の蓄積を調べます。	<b>肥満</b> 高血圧・脂質異常症・糖尿病など生活習慣病の引き金に
BMI	18.5～24.9	体重と身長から算出され、肥満かどうか分かります。BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)	
血圧	収縮期130未満 拡張期85未満	心臓のポンプ機能が正常に働いているか、また高血圧・低血圧か分かります。	<b>高血圧</b> 動脈硬化を進行させ、脳卒中や心臓病の原因に
空腹時血糖	100未満	血糖とは血液中のブドウ糖のことで、飲食により数値が変動するので空腹時に測定します。	<b>糖尿病</b> 動脈硬化を進行させ、様々な合併症も引き起こす
ヘモグロビンA1c (HbA1c)	5.6未満	過去1～2カ月の平均血糖値を示します。食事、運動等の影響を受けにくいです。	
尿糖	陰性(-)	尿糖とは血液中の糖が尿中に排泄された糖のことです。	
中性脂肪	150未満	主にエネルギーとして利用され、余りは脂肪として体内に蓄えられます。増えすぎると肥満の原因となります。	<b>脂質異常症</b> 動脈硬化を進行させ、心筋梗塞や脳卒中の原因に
HDL コレステロール	40以上	善玉コレステロールのことで、血液中に悪玉コレステロールが増加するのを防ぎます。	
LDL コレステロール	120未満	悪玉コレステロールのことで、増加すると動脈硬化を促進させます。	
AST (GOT)	30以下	ASTとALTは肝臓の細胞に多く含まれ、細胞が壊れたときに血液中に出てくる酵素のことで、ASTとALTの数値を比較することで肝機能に異常があるかどうか分かります。	<b>肝臓病</b> 肝硬変、脂肪肝、肝臓がんの原因に
ALT (GPT)	30以下		
γ-GT (γ-GTP)	50以下		
尿蛋白	陰性(-)	尿にたんぱく質が出ているかどうかを調べること、腎臓などの異常を見つけます。	<b>腎臓病</b> 尿を作ることが出来なくなり、尿毒症になる

まだ受けていない人は、ぜひ11月の追加健診または個別健診を受診しましょう。  
不明な点は、健康推進課保健係TEL0967(67)2704までお問い合わせください。